

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	他入居者様との兼ね合いや、その人なりの食事の仕方を大切にしている事は、それぞれの方に対する安心や自分で食べる喜びにつながっているが、反応の少ない方への食事介助時の声かけが少なくなっている反面もある。	今までの食事風景を大切にしながらも、反応の少ない方に対しての声かけやスキンシップをさりげなく行い、食事に対する五感での刺激を増やす。	食事中の反応の少ない方に対して、介助しながら声かけやスキンシップを行う。	6ヶ月
2				4月の勉強会で、反応の少ない方に対する声かけやスキンシップの効果を考え、必要性を認識し、今後の継続的な実施につなげる。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。